

◆ Dolby Japan : 映像と音響のパワフルな技術と卓越したシアターデザインの融合 世界最先端・最高級の Dolby Cinema[®] が TOHO シネマズに初導入 「TOHO シネマズららぽーと門真」 内で採用決定

Dolby Japan 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：大沢幸弘）は、2023年4月17日（月）に三井不動産株式会社が開業する業態複合型商業施設「三井ショッピングパーク ららぽーと門真」内の「TOHO シネマズ ららぽーと門真」にて、TOHO シネマズ 初となる世界最先端・最高級の Dolby Cinema（以下、ドルビーシネマ）を展開する。

現在、日本国内 30 か所、34 スクリーンで革新的な音響技術であるドルビーアトモスが導入されています。また、この臨場感あふれるドルビーアトモスに加えて最先端の光学・映像処理技術のドルビービジョンとオリジナルのシアターデザインを合わせたドルビーシネマは全国 8 つのスクリーンで展開しており、この度 9 つ目のドルビーシネマが「TOHO シネマズ ららぽーと門真」にて展開します。



“圧倒的な没入感”を提供するドルビーシネマ

ドルビービジョンの繊細なディテールと鮮やかな色彩、ドルビーアトモスの臨場感あふれるサウンドで、すべての映画の感動を解き放つドルビーシネマの魅力をお楽しみください。ドルビーシネマは、大作映画からライブ作品まで、あらゆる種類の映画体験を向上させるために特別に設計されています。一度ドルビーで体験するともう元には戻れなくなるでしょう。



※シアターイメージ ※シアターエントランスイメージ

① Dolby Vision[®]（ドルビービジョン）による超鮮明な映像

ドルビービジョンは、暗いところではより暗く、明るいところではより明るく、他では得られない驚くべき色域で、キャラクターに命を吹き込みます。圧倒的な画質、明るさ、驚異的な色彩で、今まで見逃していたものに目を向けると、通常の映像では見ることのできないディテールを発見し、妥協のない映画制作者の意図に沿った視覚体験を得ることができます。

② Dolby Atmos[®]（ドルビーアトモス）の臨場感あふれるサウンド

立体音響技術であるドルビーアトモスは、驚くほどクリアなサウンドで、音が縦横無尽に動き回り、あなたを物語に深く引き込みます。親密な会話も、複雑なサウンドスケープも、細部まで鮮明で深みのある音で再現されるため、まるで映画の中に入り込んだような臨場感を味わうことが可能になります。

③究極の究極の映画体験映画体験

ドルビーは、映画館全体を細部に至るまで入念に設計しています。映画を観るために考え抜かれたシアターデザイン（インテリアカラー、空間デザイン、座席アレンジメント）によって、最高の環境の中で作品に没入することができます。

※ Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby Cinema、Dolby Vision、およびダブル D 記号は、アメリカ合衆国またはその他の国におけるドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。その他の商標はそれぞれの合法的権利保有者の所有物です。

■主な邦画ドルビーシネマ作品（直近 1 年、2022 年 2 月以降公開作品）※以下順不同

ゲキ×シネ「神州無頼街」、レジェンド&バタフライ、JSB3 LIVE FILM / RISING SOUND、すずめの戸締まり、劇場版ソードアート・オンライン - プログレッシブ - 冥き夕闇のスケルツォ、名探偵コナン ハロウィンの花嫁、THE FIRST SLAM DUNK、パプリ、劇場版呪術廻戦 0、シン・ウルトラマン、映画『ゆるキャン△』、ONE PIECE FILM RED、ゲキ×シネ「狐晴明九尾狩」、キングダム 2 遙かな大地へ、ドラゴンボール超 スーパーヒーロー、名探偵コナン ハロウィンの花嫁、機動戦士ガンダム ククルス・ドアン の島

「TOHO シネマズららぽーと門真」施設概要

- 名称：TOHO シネマズららぽーと門真
- 所在：大阪府門真市松生町 11 番 11 号
- スクリーン数：9 スクリーン※ドルビーシネマ導入スクリーンは SCREEN 6 のみ
- 座席席数：1,436 席 ■事業者：TOHO シネマズ株式会社
- 開業日：2023 年 4 月 17 日（月）

Dolby Japan 株式会社株式会社代表取締役社長代表取締役社長大沢大沢幸弘コメント幸弘コメント

「TOHO シネマズ様は、2013 年末に日本で初めて立体音響技術ドルビーアトモスを劇場に導入され、全国 13 スクリーンにドルビーアトモスを展開される有難いパートナーです。今回、ドルビーシネマの導入に踏み切って頂いた事を、心から喜んでおります。日本でもドルビーシネマ制作に対応した映画スタジオが揃い始め、ハリウッド作品に限らず、アニメか実写かを問わず、邦画でも弊社技術に対応した作品が増えている事を、併せてご報告致します。映画ファンの皆様、あらゆる映画の感動を解き放つドルビーシネマで究極のシネマ体験を、お楽しみ下さい。」

ドルビーラボラトリーズについて

ドルビーラボラトリーズ（NYSE：DLB）（NYSE：DLB）は、サンフランシスコを拠点とし、世界の 20 か国以上にオフィスを展開しています。ドルビーは音響と映像の科学技術からスペクタクルな体験を作り出してきました。革新的な研究とエンジニアリングに加えて、アーティストから企業、消費者までの広範囲にわたる協力関係に基づいたエコシステムを築くことにより、ドルビーは世界の数十億の人々に画期的な体験により、ドルビーは世界の数十億の人々に画期的な体験を届けています。

ドルビーアトモス、ドルビービジョン、ドルビーシネマ、Dolby.io による体験は、映画館、外出先、家庭、職場でのエンタテインメントとコミュニケーションを大きく変革しています。

◆ゼンハイザージャパン：IE100 PRO および IE 400 PRO プライスプロモーション実施

ゼンハイザージャパン株式会社（代表取締役：宮脇 精一）は、IE 100 PRO および IE 400 PRO のプライスプロモーションを数量限定および期間限定で実施する。



IE 100 PRO



IE 400 PRO

キャンペーン対象期間 2023年2月16日（木）～2023年3月31日（金）まで

IE 100 PRO 製品概要

IE 100 PRO は音楽制作やライブ会場での正確な音を聞き分けるために開発された、ミュージシャンやクリエイター、イヤーマニター向けのイヤーマニタリングイヤホンです。ブラック、クリア、レッドの3色カラーで展開いたします。

上位機種種のIE 400 PRO やIE 500 PRO と同じコネクタを採用し互換性を高めました。前モデルであるIE 40 PRO に比べ補強されたイヤーフックと専用の着脱式ケーブルにより、パフォーマンスに必要な信頼性を提供します。

IE 100 PRO 特徴

- ライブステージ、ミキシング、プロデューズ用途に適した正確なモニタリングサウンド
- 10mm トランスデューサーを搭載
- 薄型のモールドと強化されたイヤーフック、IE 400 PRO 付属ケーブルを採用
- IE 400 PRO, IE 500 PRO と同じコネクタを採用し多くのアクセサリに対応

IE 400 PRO 製品概要

イヤーマニターは、メインステージに立つパフォーマーでも、パフォーマンスを始める人でも、仕事に真剣に取り組むミュージシャンやサウンド・エンジニアにとって一般的なアイテムとなっています。基本的には小型のモニターで耳の中に入れて外部のノイズを遮断し、ステージ、リハーサル、スタジオでのダイレクトミックスを可能にします。ユニバーサルとカスタムフィット、カラー、ケーブルの取り回しなどは一般的に個人の好みに基づいて決定されますが難しいのはオーディオ技術の選択です。オーディオエクスペリエンスに関しては、どんなトレードオフにも妥協しないでください。顕著な迫力、クリアな高音域、透明感のある中音域の再生。小型の7mm ドライバーは、アーティファクトや歪みのないサウンドを保証します。

IE 400 PRO 特徴

- 新開発のダイナミック7mm ワイドバンドトランスデューサーにより迫力のある高解像度のモニタリングサウンドを実現
- 透明感のある中音域再生とクリアな高周波数が両立した、目覚ましい迫力
- TrueResponse ドライバーシステムにより、均質で歪みのない音を再生し、音響ストレス要因を低減
- 人間工学に基づいたコンパクトなハウジングにより、装着快適性が高く、フィット感が秀逸
- 最適化されたイヤピース形状と、柔軟なシリコンフォームのチップにより、耳をしっかり保護
- ステージにぴったりの革新的なダクトを備えたケーブルコンセプト

ウェブサイト

- IE 100 PRO <https://ja-jp.sennheiser.com/ie100pro>
 IE 400 PRO <https://ja-jp.sennheiser.com/ie-400-pro>
 IE PRO 総合 <https://ja-jp.sennheiser.com/in-ear-monitoring>

問い合わせ先：ゼンハイザージャパン株式会社
www.sennheiser.com

キャンペーン対象製品

Item No.	型番	品名	EAN (JAN)	標準価格 (税別)	参考価格 通常時 (税込)	参考価格 キャンペーン時 (税込)
508940	IE 100 PRO BLACK	プロ用モニタリングイヤホン黒	4044155252552	OPEN	14,300円	10,780円
508941	IE 100 PRO CLEAR	プロ用モニタリングイヤホンクリア	4044155252569	OPEN	14,300円	10,780円
508942	IE 100 PRO RED	プロ用モニタリングイヤホン赤	4044155252576	OPEN	14,300円	10,780円
507484	IE 400 PRO CLEAR	プロフェッショナルモニタリングイヤホン	4044155227369	OPEN	50,600円	37,950円
507483	IE 400 PRO SMOKY BLACK	プロフェッショナルモニタリングイヤホン	4044155227345	OPEN	50,600円	37,950円

◆キヤノン：小型・軽量と高性能を両立したフルサイズミラーレスカメラ「EOS R8」と携帯性に優れた標準ズームレンズ「RF24-50mm F4.5-6.3 IS STM」を発売

キヤノンは、初めてフルサイズミラーレスカメラを使用するユーザーにも最適な性能を凝縮した、小型・軽量のフルサイズミラーレスカメラ「EOS R8」とコンパクトで携帯性に優れた標準ズームレンズ「RF24-50mm F4.5-6.3 IS STM」を2023年4月下旬に発売します。



EOS R8

* RF24-50mm F4.5-6.3 IS STM 装着時



RF24-50mm F4.5-6.3 IS STM



フルサイズならではの大きなポケ味

「EOS R8」は、上位機種「EOS R6 Mark II」(2022年12月発売)の高い基本性能を継承しながら、小型・軽量を実現したフルサイズミラーレスカメラです。携帯性に優れた標準ズームレンズ「RF24-50mm F4.5-6.3 IS STM」との組み合わせにより、小型・軽量のシステムを実現することで、気軽に本格的な撮影を楽しみたいユーザーのニーズに応えます。

1. フルサイズならではの豊かな表現力と小型・軽量ボディを両立

有効画素数最大約2420万画素^{※1}フルサイズCMOSセンサーと、映像エンジン「DIGIC X」により高画質を実現し、大きなポケ味や広いダイナミックレンジなど、フルサイズならではの豊かな表現が可能です。また、常用で最高ISO102400(静止画撮影時)の高感度撮影により、夜間や室内の暗いシーンでも、自由度の高い撮影表現が可能です。さらに、大きさは約132.5mm(幅)×86.1mm(高さ)×70.0mm(奥行き)、質量はEOS Rシリーズのフルサイズミラーレスカメラで最軽量となる約461g^{※2}の小型・軽量ボディにより、優れた機動性を実現します。

2. AF性能や高速連写・動画性能など上位機種「EOS R6 Mark II」の高い基本性能を継承

幅広い撮影領域をカバーする高速・高精度なAFや優れた被写体検出に加え、AF/AE追従で最高約40コマ/秒の高速連写^{※3}(電子シャッター撮影時)など、「EOS R6 Mark II」の高い基本性能を継承しています。さらに、クロップなしの6Kオーバーサンプリングによる4K/60P動画撮影や、フルHD/180Pハイフレームレート動画撮影^{※4}、動画撮影ボタンを押す5秒前または3秒前から動画を記録できる「プレ記録」機能^{※5}などにより、VlogやSNSなどで需要の高まる動画撮影にも応えます。

3. 小型・軽量で携帯性に優れた標準ズームレンズ「RF24-50mm F4.5-6.3 IS STM」

全長約58mm、質量約210gの小型・軽量と快適な操作性を両立しています。また、レンズ内光学式手ブレ補正機構により4.5段^{※6}、ボディ内手ブレ補正機構を搭載したカメラとの協調制御により7.0段^{※6}の手ブレ補正効果を発揮します。さらに、リードスクリータイプステップモーター(STM)の搭載による自然でなめらかな動画AFなど、さまざまなシーンで快適な撮影を実現します。

- ※1 総画素数2560万画素。使用するレンズまたは画像処理により、有効画素が減少することがあります。
- ※2 2023年2月8日時点。質量はバッテリー、カードを含む。CIPA規格に準拠。
- ※3 統撮影速度の条件およびサーボAF時に最高連続撮影速度に対応するレンズについては、キヤノン公式WEBサイトをご確認ください。
- ※4 4K/60Pは4K UHD(59.94fps/50.00fps)、フルHD/180PはフルHD(179.82fps/150.00fps)。
- ※5 ハイフレームレート動画撮影、タイムラプス動画撮影時にはプレ記録ができません。プレ記録をONにすると発熱しやすくなるため、長時間撮影する場合は、フレームレートを下げるか、フルHDに変更することをお勧めします。
- ※6 動作条件は、5ページ2.の※1、※2に記載。

製品名	希望小売価格	発売日
EOS R8	オープン価格	2023年4月下旬
RF24-50mm F4.5-6.3 IS STM		

● EOS ホームページ : canon.jp/eos

〈製品仕様について〉

製品仕様の詳細はキヤノンホームページをご参照ください。



<https://cweb.canon.jp/eos/lineup/r8/>

- * Wi-Fi®, Wi-Fi Alliance®, WPA™, WPA2™ および Wi-Fi Protected Setup™は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- * Android, Google Photos は Google LLC の商標です。
- * Adobe, Photoshop, Lightroom はそれぞれ、アメリカ合衆国およびその他の国々における Adobe (アドビ社) の商標または登録商標です。
- * Frame.io はアメリカ合衆国およびその他の国々における Adobe (アドビ社) の商標または登録商標です。
- * その他、記載されている会社名、製品・サービス名は一般に各社の商標または、登録商標です。